～煌（きらめ）く海、瞳輝く、実りのまち～

しょうどしま

町広報

企画・編集/小豆島町企画財政課　2014年5月1日発行
〒761-4388　香川県小豆郡小豆島町池田2100－4　TEL0879-75-1800　FAX0879-75-1500
http://www.town.shodoshima.lg.jp/　E-mail　olive-kikaku@town.shodoshima.lg.jp

No.98　5月号

「ちびっ子魔女のおもてなし」

～映画「魔女の宅急便」ロケセット移築
オリーブ公園『ハーブショップ･コリコ』オープン～

- 小豆島町平成26年度予算……　P2
- 内海病院　院長就任のあいさつ……　P4
- 町長の「八日目の蝉」記　セレクション……　P6
- 新たなまちづくりへ向けて……　P7
- 小豆島アーティスト･イン･レジデンス2014 ……P10
  招へい作家が活動しています
- ～みんなで国保を守りましょう！～…P12
- まちのわだい……P14
- くらしの情報……P15
- くらしのカレンダー……P17
- 小豆島を元気に！　私の提言……P18

地域の絆と連帯で小豆島の大切なものを守り、磨き、島の魅力を新しいかたちへ

平成26年度一般会計当初予算 94億8,900万円

平成26年度の予算は、小豆島がもつ素晴らしい自然、文化、伝統、産業、人情などを活かし、小豆島の魅力と可能性を信じる内外の皆さんと協働して、新しい地域社会の在り方を具体化し、小豆島を日本と世界の「希望の島」とする取り組みを実践していこうと編成しています。

今年度当初予算は、前年度に比べ、14億8千9百万円（18・6％）増の94億8千9百万円となっており、小豆島町発足後、最大の予算規模となっています。

今月号では、「希望の島」をめざす施策として6つの柱を中心に予算を紹介します。先月号の平成26年度施政方針と一緒にご覧いただければ、よりご理解いただけると思います。

Ⅰ. 健康づくり

- ◆公立病院の再編整備 773,925千円
- ◆知的障害者グループホームの運営 5,861千円
- ◆オリーブヘルスケアシステムの活用 7,854千円
- ◆福祉のまちづくり支援事業 10,278千円
- ◆バリアフリーの島に向けた調査・点検・診断 2,000千円
- ◆オリーブ・トップワンプロジェクト 3,541千円
- ◆小・中学生を対象とした小児生活習慣病予防対策等 1,981千円

等

Ⅱ. 子育ち・人づくり

- ◆すくすく子育ち応援アクションプランの策定 1,293千円
- ◆中学生までの医療費無料化 10,933千円
- ◆特別支援教育の推進（補助講師の配置） 26,869千円
- ◆第３子以降児童保育料等免除事業 14,315千円
- ◆高校、大学等育英資金貸付事業 92,640千円
- ◆ＩＣＴ教育環境の整備 7,000千円
- ◆部活動の強化・育成 5,020千円
- ◆土曜日を有効活用する寺子屋教室の開催 2,472千円

等

Ⅲ. 産業づくり

- ◆地場産業の競争力強化のための物流支援 50,000千円
- ◆有害鳥獣捕獲対策等の強化 28,856千円
- ◆新しい産業づくり条例に基づく起業、設備投資支援 16,238千円
- ◆空き家バンクの充実・強化 8,500千円
- ◆循環型オリーブ栽培の推進 1,000千円
- ◆中山の棚田保全活性化 5,125千円
- ◆東京スーパーマーケット・トレードショーへの出展 2,744千円

等

Ⅳ. 文化・アート総合戦略

- ◆醤の郷・坂手港プロジェクト　36,487千円
- ◆三都半島アートプロジェクト　14,700千円
- ◆福武ハウス・福田プロジェクト　12,000千円
- ◆中山農村歌舞伎の東京公演（東京小豆島会110周年記念）　1,000千円
- ◆寒霞渓等自然文化調査研究プロジェクト（瀬戸内海国立公園指定80周年）　9,882千円
- ◆小豆島 石の文化創造シンポジウムの開催　7,000千円
- ◆瀬戸内こども映画フェスティバルなどの映像支援　1,400千円

等

Ⅴ. 交通・通信の充実

- ◆オリーブバスの経営改革等　10,200千円
- ◆公共交通機関の利用促進　10,609千円
- ◆超小型モビリティの導入促進　4,690千円
- ◆電気自動車の普及促進　965千円
- ◆光回線を活用した安否センサー付緊急通報装置の導入　949千円

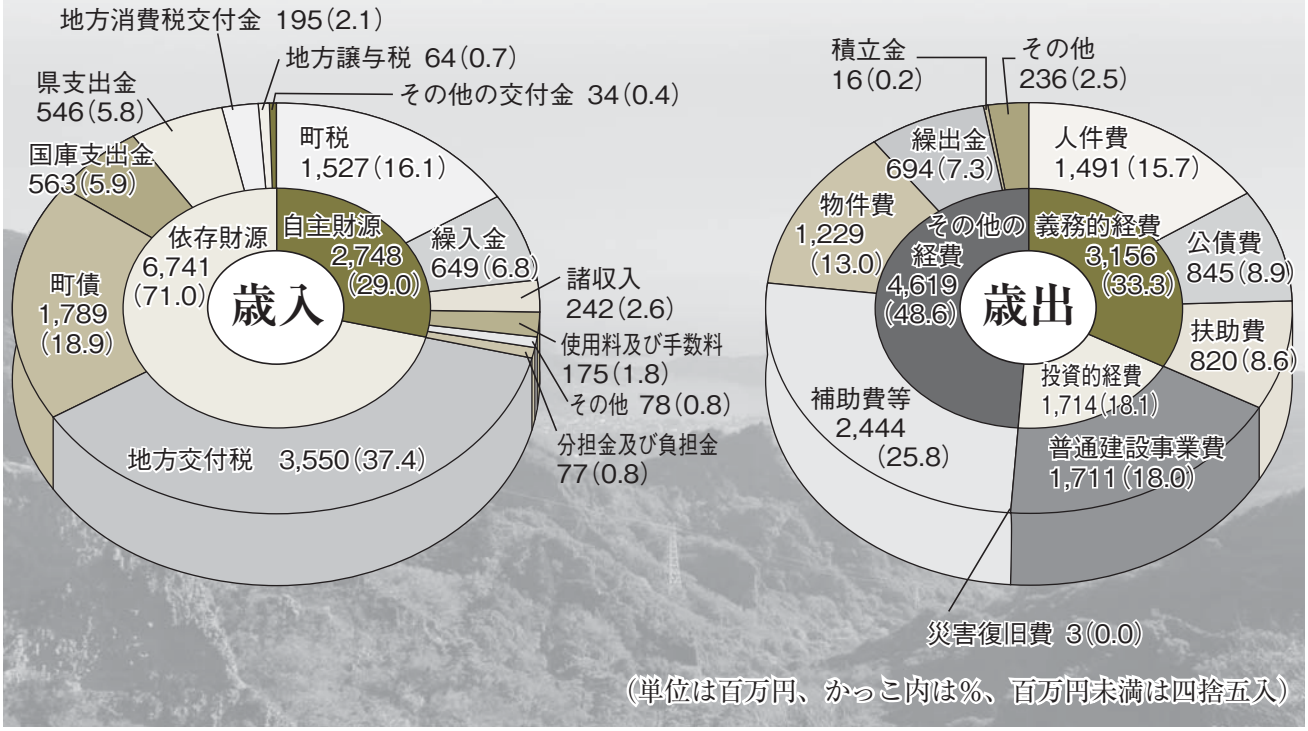
等

Ⅵ. 防 災 対 策

- ◆小豆消防庁舎等の整備負担　171,212千円
- ◆屯所など消防団施設の整備　54,530千円
- ◆馬木地区の避難広場等の整備　59,000千円
- ◆防災拠点施設への太陽光発電設備の導入　68,430千円
- ◆避難場所となる公共施設に防災公衆電話を設置　378千円

等

○一般会計　歳入歳出グラフ



（単位は百万円、かっこ内は%、百万円未満は四捨五入）

私たち一人あたりに使われる金額　59万8,788円　　町が賄える金額　17万3,408円

※H26. 4. 1 住民基本台帳人口 15,847人および自主財源により算出しています。

問い合わせ先　企画財政課　☎75－1800

内海病院　院長就任のあいさつ

内海病院　院長　中澤（なかざわ）　亨（あきら）

このたび、久保文芳院長が、家庭の事情で退職されることとなり、そのため、その後任として、平成26年4月1日より、私が院長を拝命することとなりました。2年後に病院の合併を控え、大変な時期ではありますが、身を粉にして頑張りたいと思います。

さて、内海病院は瀬戸内海に浮かぶ小豆島の東に位置する町立の国保病院です。創立は昭和28年で、平成9年、現在の病院が竣工されました。

病床数は一般病床145床、療養病床42床、結核病床5床、第二種感染症病床4床、合計196床です。

診療科としては、内科、外科、整形外科、産婦人科、小児科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、眼科、皮膚科、放射線科、リハビリテーション科の11診療科が開設されています。

総合施設として、平成11年に介護老人施設「うちのみ」が同敷地内につくられ、入所70人デイケア25人で開設されています。

医師は常勤13名で、内科3名、産婦人科2名、小児科2名、泌尿器科2名で、整形外科、耳鼻咽喉科、眼科、放射線科が各1名ずつとなっています。そして、2次救急医療体制を敷き、周産期医療、透析医療等を行っています。

また、小豆島町、小豆島全域に医療を提供するだけでなく、保健、医療、福祉の面で総合的に行う包括ケアシステムを進めています。

平成9年に現在の病院が建て替えられた時、病院の理念として、**21世紀の医療を見つめて笑顔とやさしさ・安心して暮らせるまちづくりを患者さんにやさしいゆとりのある病院**を掲げました。

しかし、医学教育制度の変更の影響で、一時期24名いた常勤医師は13名まで減少してしまいました。高齢化社会となり、特に県下でも高齢化率トップの小豆島にとって、今の診療体制で対応することは困難となってきています。

新病院ができるまで、あと2年ほどですが、それまで、病院全職員が一丸となって一層努力していこうと考えています。

小豆島住民の皆さんのご理解とご協力、そしてご支援のほど、何卒よろしくお願いします。

内海病院健康教室（町民公開講座）のご案内

内海病院では、高松市民病院脳神経外科部長の関貫聖二先生による町民公開講座を開催します。

公開講座では、脳卒中の予防と発症時の適切な対応、再発予防について専門医の立場から分かりやすくお話しします。

どなたでも参加できますので、お誘いあわせのうえ多数お越しください。

日時　5月28日㈬　14時～15時30分
場所　介護老人保健施設うちのみ　1階会議室
演題　「脳卒中の前兆・治療・介護について」
講師　高松市民病院　脳神経外科部長
　　関貫聖二先生
問い合わせ先　内海病院事務局　☎82－2122

内海病院の新しい先生をご紹介します

河井裕介（かわいゆうすけ）先生
（内　科）

趣味　野球、将棋

香川県立中央病院→内海病院→香川県立中央病院と勤務し、4月よりまた内海病院に戻ってきました。消化器疾患を中心に、内科全体を担当します。

宮内康行（みやうちやすゆき）先生
（泌尿器科）

趣味　子育て、晩酌

おいしい食べ物とお酒を腹に、頑張ります。

《内海病院　外来診察予定表》

平成26年4月1日現在

平成26年４月１日現在の内海病院の外来診察予定をお知らせします。

受付時間　8:00～11:30　13:00～15:00　　**診察開始**　9:00～　14:00～

※小児科・眼科・泌尿器科の受付時間は曜日により変更があります。

区	分		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
内科	午前（1・2・4診予約診察）（3診初診外来）	1	冨田	冨田	久保文	久保文	久保文
		2	【健診】	石川（循環器）	脳外科Dr.（第1・2・4）	【健診】	高畠（循環器）
		3	久保博	米崎	山本	河井	黒河内
		4	黒河内	山本	藤森（消化器）	米崎（内分泌）	河井
	午後（予約診察のみ）	1	高原	高原	久保文	久保文	久保文
		2	河井	石川（循環器）	脳外科Dr.（第1）	山本	高畠（循環器）
		3	祖父江（隔週）（腎臓内科）				
		4	胸部外科（第1・3）	黒河内	竹内（内分泌）		
小児科	午前	1	山本	濵野（第1・3・5）香川大学（第2・4）	山本	濵野	香川大学
	午後	1	濵野	濵野（第1・3・5）香川大学（第2・4）	濵野	山本	香川大学
		2	予防接種	予防接種	予約診	予防接種	乳児健診
火曜日：午後受付　第1・3・5週 ……（13:00～15:00まで）　第2・4週 ……（13:00～15:30まで）							
外科	午前			香川県立中央病院（第1・3・5）	香川大学		高松市民病院
	午後						
整形外科	午前	1	中澤	中澤	中澤（予約診のみ）	中澤	中澤
		2			香川大学		
	午後（予約）	1	中澤				田村【リウマチ外来】（不定期）
皮膚科	午前					森上（第1・3・5）中井（第2・4）	
	午後					森上（第1・3・5）中井（第2・4）	
産婦人科	午前		林・戸田	林・戸田	林・戸田	林・戸田	林・戸田
	午後			林・戸田（診察開始：13:30～）			健診
耳鼻咽喉科	午前		米崎	米崎		米崎	米崎
	午後		米崎				米崎
眼科	午前		増田	増田	増田	増田	増田
	午後（予約）						
月曜日：午前受付は8:00～11:00まで							
泌尿器科	午前		宮内	宮内	宮内	内田	内田
	午後			内田			
午前受付：予約でない方は8:00～11:00まで							
リハ診	午前・午後		各担当医				

問い合わせ先　内海病院　☎82－2121　　※外来診察は、医師の都合により変更になる場合もあります。

町長の

「八日目の蝉」記
――セレクション

『2013健康オリーブ料理レシピコンテスト』

小豆島町では、「オリーブを用いた健康長寿の島づくり事業」を行っています。その心は、オリーブを美味しく楽しく食べて、健康に、医療費・介護費を抑え、みんな仲良く、そして小豆島ブランドがますます有名になるという、いいことづくめの政策です。

その一環として、オリーブ公園では、昨年度からオリーブオイル・オリーブの果実を使用した健康で美味しいレシピを募集して、優秀作品を表彰するとともに、レシピカードを作って広めたり、学校給食のメニューにしたりしています。

今年は、全国から249作品（昨年は69作品）もの応募がありました。事前に香川短期大学生活文化学科の次田一代教授らの皆さんに7作品に絞っていただき、今日オリーブ公園のサン・オリーブレストランで実際に応募された方にオリーブ料理を作っていただき、最終の実食審査がありました。

7作品は、「オリーブの実入りフォッカチャ」「オリーブとトマトのイタリアンぶり大根」「ホタテ貝の小豆島あんかけ」「讃岐夢豚のソテーオリーブと粒マスタードのソース添え」「オリーブとベーコンのペペロンチーノライス」「小豆島オリーブの豆乳ヴィシソワーズ」「オリーブ入り焼きおにぎり茶漬け」、名前を聞くだけでも美味しく、見ためもあざやかでした。

最終選考に残られた皆さんは、栄養学を学ぶ若い学生であったり、遠く東京から来られた方があったりと、その広がりにびっくりしてしまいました。

オリーブが健康にいいことは、よく知られたことです。毎朝、オリーブオイルをスプーン1杯召し上がるという聖路加国際病院名誉院長の日野原重明さんは、100歳を超えた今も健康で、活躍されています。健康にいいだけでなく、こんなに美味しく食べることができるのですから、オリーブは神様が私たちに授けてくれた最高の贈り物です。オリーブの島、小豆島は最高に恵まれた島であることを今日もまた実感できました。（**4月2日掲載分から**）

町長の「八日目の蝉」記は町ホームページに全文が掲載されています。

レシピコンテスト表彰式のようす

「島の食品のあれこれ」 Vol.40

「発酵食品研究所がイノベーションネットアワード2014（第3回地域産業支援プログラム表彰）農林水産大臣賞を受賞！」

香川県産業技術センター発酵食品研究所
所長 末澤保彦

このたび、発酵食品研究所が、小豆島産オリーブの有効活用やブランド力強化につながる用途開発などの小豆島オリーブトップブランドの確立をめざした取り組みが評価され、イノベーションネットアワード2014（第3回地域産業支援プログラム表彰）農林水産大臣賞を受賞しました。受賞テーマは、『小豆島オリーブトップワンプロジェクト支援のためのオリーブ利活用技術の開発』で、授賞式は、6月20日に東京で開催されます。

イノベーションネットアワード2014とは、日本各地で、新事業・新産業の創出を目的とした地域特性に応じた多様な地域産業支援プログラムを実践しており、その優れた取り組みを積極的に評価し、表彰することで、地域産業のさらなる振興・活性化をめざすものです。

本受賞は、小豆島オリーブ関連業界の皆さんによるオリーブのトップブランド化の取り組みに対する優れた成果への表彰であります。当研究所では、今回の受賞を励みとして小豆島オリーブのトップワンブランド化に対しまして、今後とも皆さんと協働で研究・開発をして参りますので、ご支援とご協力の程よろしくお願いします。

製品化された事例

――小豆島産業振興・環境技術会議――

新たな

まちづくり へ向けて

「棚田の保全活動について」

企画振興部農林水産課
主幹兼棚田保全係長
山本重敏

中山千枚田は、南北朝（約700年前）から江戸時代にかけ作られた永い時を経て現存する日本の宝です。自分達の世代で、この貴重な財産を失うのは惜しいという地元の人々の強い思いがあり、平成25年から本格的に保全活動が始まりました。自治会総代ら地区関係者が発起人となり、6月21日に中山棚田協議会を設立、町においても、農林水産課に棚田保全係2名を配置し支援体制を確保、さらに棚田の保全活動全般についての「地域おこし協力隊員」を募集しています。

昨年8月、協議会は、香川大学をはじめとした日本とインドネシアの6大学農業体験プログラムの学生15名を受け入れました。これは、大学生がともに、農山漁村地域に滞在し、現実社会が直面する課題に取り組みながら学び、地域社会で献身的に活動するリーダーを養成していくもので、今年度も継続して実施されます。

このプロジェクトで島を訪れた学生たちは「伝統を、この美しい景観を守りたい」という地域の強い思いに感銘を受け「棚田を守る会（仮）」を立ち上げました。

この会では、学生たちを中心に地域の協力のもと、棚田の再生・持続可能な棚田の未来について考え、実行することを目的に、島を活動の場として、香川・愛媛・高知大学、それぞれに支部を設け、一期生を中心に学生ボランティアを募りながら活動を行います。そして、地域の方々とも連携を取り、一丸となってより良い棚田、地域の未来について考えていきます。

また新たに、協議会では、「中山千枚田オーナー制度」に取り組むこととし、町のHPによる募集へは22組、48名もの応募があり、うち11組をオーナーとして決定しています。この中には、遠くは東京・静岡をはじめ、島への移住者のほか、昨年の瀬戸芸作家等も入り、今後アートと農業のコラボが期待されます。さらに、協議会は、棚田全体を管理するための公社へと発展をし、住民の皆さん自らが中山千枚田を守っていく活動の支援をしていきたいと考えています。

オリーブで健康・長寿の島づくり

Vol.22

『オリーブ料理で健康に』

小豆島町食生活改善推進協議会
会長 八木礼子

健康づくりの考え方は二次予防（早期発見・早期治療）から一次予防（罹患しないための生活習慣改善）に重点が置かれてきております。目標とするのは「元気で長生き」、日常的に介護を必要とせず、自立した生活が送れる健康寿命を伸ばすことです。私たち食生活改善推進協議会は「私たちの健康は私たちの手で」のスローガンのもと、健康づくりの普及・啓発をおこなっています。

その中でも「オリーブを用いた健康長寿の島づくり」に関する事業は、当協議会で積極的に取り組んでいるものの一つです。各公民館やオリーブ公園、小豆島町内の幼稚園、小学校、中学校、高等学校、NPOオリーブ協会など、いろいろな団体と連携し、料理教室の開催や試食の提供、新しい料理の開発など、地域に根差した活動を続けています。また、遠来の宿泊観光客を対象としたオリーブ料理教室を開催するなど、島外に向けての発信のお手伝いもしています。

本年度もオリーブを用いた家庭料理講習会と普及会の開催をして、ボランティアとして健康づくりの一助を担うことができればと思っています。

小豆島町食生活改善推進協議会の
皆さんのオリーブ料理教室

小豆島町長選挙
塩田町長が無投票再選

任期満了に伴う小豆島町長選挙は、去る4月8日に告示されましたが、現職の塩田幸雄氏（62歳・馬木）以外に立候補者がなく、塩田氏の無投票再選が決まりました。

なお任期は、平成26年4月23日から平成30年4月22日までです。

オリーブ栽培ごよみ

よく見られるハマキムシの被害。葉と葉が引っ付いている。

オリーブ栽培者の皆さんへ

①オリーブの新梢が伸び始める時期には、ハマキムシ類が枝の先端を食害します。ハマキムシ類の食害が多いと、生育が阻害されるだけでなく、傷口から病気にかかりやすくなります。ほ場を定期的に見回り、ハマキムシ類の被害を早期に発見するとともに、捕殺やデルフィン顆粒水和剤2000倍の樹全体への散布で防除しましょう。（4月上旬～6月下旬）

②今月下旬の開花に向けて大きくなった花芽にとって、園地の乾燥は禁物です。晴天が続く時は、かん水を十分に行いましょう。

映画「瀬戸内海賊物語」
2014年5月31日㈯全国ロードショー

2011年の『瀬戸内国際こども映画祭』にてエンジェルロード脚本賞グランプリを受賞した「瀬戸内海賊物語」が映画化され、5月31日㈯から全国公開となります。

見慣れた小豆島の風景が、瀬戸内海の財宝伝説をめぐる冒険ファンタジーの舞台となってスクリーンに映し出されます。

ぜひご覧ください。

●県内上映会場《5月24日㈯より先行上映》
イオンシネマ高松東
イオンシネマ綾川

©2014「瀬戸内海賊物語」制作委員

※5月10日㈯、11日㈰土庄町中央公民館で小豆島先行上映会が開催されます。
10日㈯ ①11時～ ②15時～ ③19時～
11日㈰ ①11時～ ②14時～

●料金 前売券（大人・小人1,000円）販売中
※5月9日㈮まで販売
【ただし、6月14日㈯以降は使用不可】

●前売券発売場所
オリーブナビ ☎82―7007
土庄町商工観光課 ☎62―7004

太陽光発電設備設置補助金のお知らせ

本町では、住宅用太陽光発電設備を設置する方に対して補助金を交付しています。

支給の対象となるのは町内の住宅（別荘は除く）に太陽光発電設備を設置しようとする方（法人は除く）、または町内で太陽光発電設備付建売住宅を購入しようとする方ですので、該当する方は補助金申請を行ってください。

申請の受付は平成26年5月1日以降となります。

補助金の額は、設置する太陽電池の最大出力値に4万円を乗じて得た額とし、上限4キロワット（16万円）まで補助します。

ただし、香川県が実施する住宅用太陽光発電設備導入促進事業補助金の支給が決定した方に限定しますのでご注意ください。

詳しい事業内容および手続き方法については、環境衛生課・太陽光発電補助金担当（☎82―7008）までお問い合わせください。

あなたが支える赤十字の活動
5月は、赤十字社員増強運動月間です

「赤十字社員」にご加入ください

世界の各地では、フィリピンでの台風などの大規模災害や武力紛争があとをたたず、多くの被災者や犠牲者が飢えや病気に苦しんでいます。

また、昨年度は国内においても伊豆大島をはじめ大雨台風災害などが相次ぎ、多くの人的・物的被害が発生しています。

日本赤十字社は、人間のいのちと、健康、尊厳を守るため、迅速かつ継続した救援活動とともに、救急法・幼児安全法などの各種講習会の開催や赤十字奉仕団・青少年赤十字活動の拡充等さまざまな事業を実施しています。

赤十字の活動は、皆さんからご協力いただく社資と寄付金を活動資金としており、一人でも多くの方々にご加入いただくことにより、赤十字の活動が一層発展し、活発になります。

本町では婦人会・自治会が中心となって各戸を訪問しますので、この機会にぜひ赤十字社員にご加入をお願いします。

問い合わせ先
住民課　住民年金係
☎82－7005
池田窓口センター
☎75－0558

※小豆島４コマ漫画コンテスト一般の部最優秀の久留島邦一さんの作品を随時掲載していきます

元気もりもり健康食！

（小豆島町食生活改善推進協議会）

今年のテーマ　～塩分控えめレシピ～

レンコン入りつくねバーグ

栄養価（１人分）

エネルギー	189Kcal
たんぱく質	11.3ｇ
脂　　質	9.9ｇ
カルシウム	34mg
食塩相当量	1.3ｇ

材　料（４人分）

豚ミンチ	200ｇ	Ⓐ	レモン汁	大さじ2
レンコン	1節		しょうゆ	小さじ4
玉ねぎ	中1個		練りがらし	大さじ1/2
片栗粉	大さじ1		塩	少々
レタス	4枚		こしょう	少々
きゅうり	1本		オリーブオイル	小さじ2

作り方

① 玉ねぎはみじん切りにして炒め、粗熱をとる。
② レンコンは、半分すりおろし、残りは５mm角に切る。
③ 豚ミンチに①、②と片栗粉、塩、こしょうを加え、粘りが出るまでこねる。８個に分け、小判型にする。
④ フライパンにオリーブオイルを熱し、③を両面焼いた後蓋をして蒸し焼きにする。
⑤ 皿に、ちぎったレタス、薄く切ったきゅうり、④を２個ずつ盛り、Ⓐを合わせたものを添える。

※レモンの酸味とからしで塩分を控えてもおいしくいただけます

介護職員初任者研修の受講費用を助成します

本町では、介護サービスに従事する質の高い人材の確保と介護施設等への定着の促進を図るため、介護職員初任者研修の受講に係る費用の一部を助成します。

助成対象者（次の要件をすべて満たす方）
①町内に住所を有する方または町内の福祉施設等に勤務する方
②町税を滞納していない方

助成内容
①受講料（教材費、実習前の健康診断の費用を含む。）の全額
②研修受講のための交通費の半額

申し込み・問い合わせ先
高齢者福祉課介護保険係　☎82－7006

小豆島アーティスト・イン・レジデンス2014
招へい作家が活動しています

若手芸術家の支援と、地域の人々との交流を通じて、文化芸術による地域の活性化を目的とした小豆島アーティスト・イン・レジデンス事業（小豆島ＡＩＲ）は、今回で10回目、延べ26名の作家を迎えています。

８月の展覧会をめざして活動をスタートした小豆島アーティスト・イン・レジデンス２０１４の招へい作家を紹介します。

伊藤久也（いとうひさや）さん

27歳　神奈川県出身　東京都在住

はじめまして。私はまだ小豆島のことを何も知らないといっても過言ではありません。しかし、ゆっくり染み込んでいくように島民のみなさんの営みが感じられそうで、それは現代社会において失われつつある大切なリズムであったり時間の流れ方なのだと考えています。それを作品とするということは私にとってとても大切な機会です。どうぞよろしくお願いします。

三上賢治（みかみけんじ）さん

30歳　北海道出身　広島県在住

小豆島へ来てからまだまだ日が浅いですが、瀬戸内の独特で美しい自然を残すこの場所で、地域の方々との交流や島の歴史、文化を通じてさまざまなことを吸収し、作品制作に活かしていきたいと思います。また、自身が今まで行ってきた活動を踏まえつつも、５か月という長い島での生活の中から新たな作品制作にも挑戦し、さらなる成長をしていきたいと考えています。

小豆地区教育支援センター「若竹教室」からのお知らせ

●電話・来所・訪問相談

（☎62－6200）

学校を休みがち・いじめ・進路など教育について小・中・高校生や保護者から相談を受け付けています。お気軽にご相談ください。

【受付時間】　月～金曜日（土・日・祝祭日は休み）　8時30分～17時

●親の会

学校を休みがちの子どもを持つ保護者（父母、祖父母など）が悩みや子どもとの接し方などについて話す会を開いています。

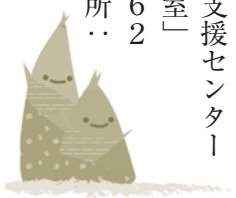
【日時】　毎月 第３金曜日　13時30分～15時30分

※都合で変更する場合がありますので、左記までお問い合わせください。

問い合わせ先

小豆地区少年育成センター内、教育支援センター「若竹教室」

☎62－6200（場所：土庄中学校東）



働く婦人の家
講座受講生募集（6月開講）

講座内容	練習日		講師名
人形	第２水曜日	13:30～15:30	坂井鈴子
籐細工	第２・４木曜日	13:30～15:30	松岡志保子
パッチワーク	第２・４土曜日	13:30～15:30	大倉久誉
ヨーガ１	金曜日	13:20～14:50	炭山和代
ヨーガ２		15:00～16:30	

受講料　１回500円～1,000円

申込締め切り日　５月23日㈮

申し込み・問い合わせ先

働く婦人の家　☎82－0410

平成26年度香川県Ｂ＆Ｇ財団連絡協議会リーダー研修会のご案内

～カヌー、ヨット等のマリンスポーツに興味のある方大募集～

実施期間　６月19日㈭・20日㈮　１泊２日

研修場所　三木町Ｂ＆Ｇ海洋センター周辺

募集対象　町内出身者で、マリンスポーツに興味のある20歳以上の方

※少しでも興味のある方、初心者でもかまいません。

募集定員　２名

申込期間　５月12日㈪～６月２日㈪

申し込み先　社会教育課

※申し込みは先着順のため、定員に達した場合は、期間中でも受付を終了します。

※詳細については、社会教育課（☎82－7015）までお問い合わせください。

小豆島勤労青少年ホーム 公開講座募集

初心者卓球教室

日時　5月26日㈪、30日㈮、6月2日㈪、6日㈮　計4回
各回ともに　19時30分～21時
会場　小豆島勤労青少年ホーム（西村）体育室
内容　初心者卓球教室
指導者　小豆島町卓球協会
定員　それぞれ15名（先着順）
費用　無料
準備物　上履き、ラケット（貸し出し希望の方はお伝えください）
申込締め切り　5月21日㈬
申し込み先　社会教育課　☎82－7015

広報文芸

短歌　現人

三月例会　詠草

乗客に日本人の居らぬこと安堵隠してアナはニュース読む　藤井　哲夫
震度四木彫時計が形無く飾箪笥の裏に転がる　小林　久子
生るる前胎内にゐて聞きしよな覚えある音機織る音は　柴田　令子
赤茶けて免許証出づ今朝のこと持主の夫この世に居ない　三好千英子
四人掛けをふたりで占めて知らんぷりフェリーの中で天下泰平　山下美千代
夫と二人汗して造り励みたる工場の跡黄水仙咲く　大倉真智子
眠らせてゐたる時計を確かむる夫の命日との曇る朝　丹生　裕子
見ゆるものみな透き通る早春の海峡晴れて桜東風来る　やぎあきら

神懸句会

恙身を遠歩きして花仰ぐ　石原　正乃
春泥に夫の沓跡杖の跡　新茶　勝子
よちよちの歩みに和む桃の花　伝宝千鶴子
一枝に紅白まじる花椿　長木　和子
心まで明るくなって来しミモザ　藤本ともえ
島ゆらしミモザの彩の波打てる　三好　朝子
春愁や友の遺句集繙きて　三好　幸子
立哨に感謝の文や卒業子　山下　静子
春朧積みたるままの上下巻　中田　雀庵

ほん大好き

小豆島町立図書館　☎82－0291

新刊紹介

書名
（幼児向き）
おじいちゃんとのやくそく
えきのひ
999ひきのきょうだいのおとうとおおかみだあ！
プリンちゃんとモンブランばあば王さまレストラン
（児童向き）
魔女カフェのしあわせメニュー
にんじゃざむらいガムチョコバナナ001
なんでそんなことするの？
ドジ魔女ヒアリ
ルルとララのかわいいデザートレシピ
（ティーンズ向き）
シャッター通りの雪女
黄昏の岸 暁の天
演奏しない軽音部と4枚のCD

新刊紹介（一般向き）

書名	著者名
冬天の昴	あさの　あつこ
ワンナイト	大島　真寿美
イーヨくんの結婚生活	大山　淳子
逆流	笹本　稜平
仮面同窓会	雫井　脩介
雨宿り	宮本　紀子
軍師官兵衛　2	青木　邦子
エウレカの確率	石川　智健
歌川国芳猫づくし	風野　真知雄
雪の鉄樹	遠田　潤子
その名もエスペランサ	徳永　圭
暗い越流	若竹　七海
鼠、狸囃子に踊る	赤川　次郎
ルーキー	堂場　瞬一
花子とアンへの道	村岡　恵理
逆境を笑え	川崎　宗則
イライラしない子育ての本	川井　道子
乙女の山登り春夏秋冬	山と渓谷社
幸せを呼ぶゆる片づけ習慣	中山　真由美
女性のための庭づくりの教科書	主婦と生活社
基本がわかる！ハツ江の料理教室	高木　ハツ江
野菜を食べるスープ	飛田　和緒
まっぷる　東京'15	
まっぷる　神戸'15	

5月の行事予定

行事名	日	時	対象
古文書講座	10日㈯	10:00～12:00	一般
論語を読む会	11日㈰	10:00～12:00	一般
おはなしひとみ会	11日㈰	14:00～14:30	幼・児童
更級日記を読む会	17日㈯	14:00～16:00	一般
にこにこおはなし会	18日㈰	14:00～14:30	幼・児童
読書会	18日㈰	14:00～16:00	一般

（内容：「アンのゆりかご　村岡花子の生涯」　村岡　恵理　著）

今月のロビー展

「さあ！体を動かそう！」図書展
5月31日㈯まで展示・貸出しますので、ぜひご利用ください。

「こどもの読書週間」が始まりました。（4月23日～5月12日）

町立図書館では、引き続き、特別展示をしていますので、ぜひお越しください。

・優良児童図書展	4/22㈫～5/29㈭	町立図書館にて
	6/1㈰～6/29㈰	池田子ども文庫にて
・人気図書ベスト20展	4/22㈫～5/29㈭	町立図書館にて

映画会のお知らせ

図書館で映画を上映します。懐かしの名作映画などを上映予定です。
5月24日㈯　13時から（大人向け）「瀬戸内少年野球団」
5月25日㈰　13時から（子供向け）「ふしぎの国のアリス」
無料ですので、どなたでもお気軽にお越しください。

オリーブギャラリー 5月の展示（オリーブナビ小豆島 2階）

今月のオリーブギャラリーの催しは次のとおりです。ぜひご覧ください。

展示期間	展示内容
5月16日㈮～5月28日㈬	青洸会　書道展 会員15名の書作品50点を展示します。今回は、習作の漢字作品のほかに、古文の墨象でも遊びました。

展示時間　9：00～17：00

～みんなで国保を守りましょう！～ 第12回

●健康づくりのお手伝い！

本町では、国民健康保険または本町に住所を有する香川県後期高齢者医療の被保険者の方の人間ドックを実施しています。

【人間ドックを受けられる被保険者の方】

保険税または保険料を滞納していない40歳以上の方で、年1回を限度とします。ただし、医療機関で入院中の方、介護施設入所中の方、今年度中に健康診断や特定健診を受けた（受ける）方は除きます。

【人間ドックを受けられる医療機関】

内海病院、牟礼病院、池田内科クリニック、土庄中央病院の4つの医療機関から選べます。

【人間ドックの内容等】

血液検査・肝機能検査・胸部X線・心電図・腹部超音波・眼底検査・胃カメラもしくは胃透視などの標準検査に加え、オプション検査としてCT、前立腺がん検査、子宮頸がん検査、乳がん検査も選択できます。（医療機関によっては実施できない検査もあります。）

【人間ドックの費用】

費用の9割を助成しますので、1割の自己負担を医療機関窓口でお支払いください。費用は医療機関によって多少異なりますが、標準の検査の場合の負担額は約3,300円程度です。

オプション検査を受ける場合は、費用の上乗せが必要となります。

【申込方法】

ドックを希望される方は、印鑑と特定健康診査受診券（5月末までに送付）もしくは後期高齢者健康審査受診券（5月末までに送付）を持参のうえ、健康づくり福祉課国保係（☎82－7038）もしくは池田窓口センター（☎75－0558）までお越しください。

子どもの健康相談室

内海病院小児科　山本　真由美　先生

〈朝の光を浴びて背伸びをしよう！〉

人間の体は、約25時間周期で動いていることが知られています。そのため、外界と遮断された環境で生活をすると、だんだん外界の時間とずれてきてしまいます。

一方、人間は昼間に活動する生き物です。外界とのずれが大きくなると、体にさまざまな不都合が生じてきます。そのずれをリセットするために一番効果的なのが、朝の太陽の光を浴びることです。強い光を浴びることで、眠りのホルモンの分泌がコントロールされているのです。

寝ている間に、人の体は不具合を修理したり、記憶の整理をしたり、さまざまな活動を行います。規則正しいということは、それだけでも脳の活動にもいい影響を与えます。

まずは早起き、起きる時間を決めるところからはじめましょう。

そして、朝日を浴びて脳の中の体内時計をリセットし、挨拶や会話をすることで脳へ刺激を与え、顔を洗って皮膚からの刺激を与え、朝ごはんを食べて胃腸への刺激を与え、登校時に歩くことで筋肉への刺激を与え、体も気持ちも一日の活動の準備を少しずつ整えましょう。

安否センサー付き緊急通報装置を取り付けませんか？

本町では、新しくひかり回線を利用した安否センサー付き緊急通報装置の整備を開始します。

これは従来の非常ボタンを押すことによる通報に加え、日常動作に異常があればセンサーが自動的に感知して通報を行い、安否確認等をするものです。

装置について、詳しい内容やご質問等がありましたら、気軽にお問い合わせください。

対象者　おおむね65歳以上の１人暮らしの方で近隣に近親者または介護者のいない方が対象です。

また、利用にはひかり回線を設置する必要があります。

利用料　住民税非課税者　150円／月
住民税課税者　300円／月

問い合わせ先　高齢者福祉課　☎82－7006

歯と口の健康週間行事

第24回「歯の健康祭り」

日時　6月1日(日)　9時～11時30分
場所　イマージュセンター
実施内容　ハミガキ指導、フッ素塗布、歯垢染色
その他楽しいイベントも盛りだくさん！
※対象は6歳までですべて無料です

『オリーブ健康塾』受講生募集！

本町では、できるだけ多くの高齢者の方が、いきいきと元気に過ごせるよう、健康づくりや介護予防、ボランティア活動を行うための方法を学ぶ「オリーブ健康塾」を開講します。

オリーブ健康塾とは？
高齢期を元気に過ごすために必要な健康づくりや介護予防、サロン活動やボランティア活動に生かせる情報を、約3か月間、5日の日程で学ぶ講座です。

開催場所・期間
草壁公民館とイマージュセンターの2か所で、どちらも6月～8月頃を予定しています。詳しい日程は、参加者に後日連絡します。

受講対象者
町内在住の方で、元気に高齢期を過ごしたい、身近な地域でボランティア活動を行いたい方（※H18年以降に介護予防サポーター養成講座を受講した方も参加できます。）

内容（講義や実習、グループワークなど）
高齢期の健康について、オリーブオイルを取り入れた食生活、ボランティア活動の心がまえ、認知症の理解についてなど

定員　各15名程度

申込締め切り　5月16日㈮

申し込み先　小豆島町地域包括支援センター
☎82－7006

『オリーブヘルスケアシステム』参加者募集！

■オリーブヘルスケアシステムとは
公民館に設置したシステムに、自分の歩数や血圧、体重などの情報を登録し、その情報をもとに、毎月1回程度テレビ電話で、保健師が健康相談を行い、皆さんの健康づくりを支援します。

■対象者　西村、坂手、橘、蒲生、三都地区にお住まいの満65歳以上の方ならどなたでも参加できます。

■利用期間　西村、坂手、橘地区にお住まいの方は、6月から、蒲生、三都地区にお住まいの方は、7月から利用開始予定です。

■利用料　利用開始から１年間は無料です。

■参加者のみなさんにしていただくこと
①貸し出しされた歩数計を持ち、普段の生活で利用します。
②１か月に２～３回公民館に設置しているシステムに歩数や血圧、体重などを登録します。
③１か月に１回程度、公民館のテレビ電話を使用して、保健師と健康相談を行います。

申込締め切り　５月16日㈮

申し込み先　小豆島町地域包括支援センター
☎82－7006

～高齢者肺炎球菌予防接種（任意予防接種）の費用の一部助成期間を9月末まで延長します～

このワクチンは高齢者の肺炎の発症や重症化を予防する効果があり、1回の接種で5年間は有効とされています。接種は本人が希望する場合に行うもので接種義務はありません。

●対象者
小豆島町民で、接種日において満75歳以上の方。（ただし、過去5年以内に高齢者肺炎球菌ワクチンの予防接種を受けていない方）対象者一人に対して一度限りの助成です。

●助成期間
4月1日㈫～9月30日㈫

●助成額
3,000円（3,000円を超える接種費用は自己負担です。）

●助成方法
医療機関に予約し、接種してください。接種費用から3,000円を引いた額をお支払いください。

※接種費用は医療機関で異なりますので、各医療機関にお問い合わせください。
島外で接種を希望する方は、健康づくり福祉課（☎82－7038）までお問い合わせください。
10月以降は、国が予防接種法（法律）の変更を予定しています。対象者や助成額等の詳細は決まりしだいお知らせします。

温浴健康教室のご案内

場　所　サン・オリーブ
時間割　13:30 ～ 14:30　健康教室（健康体操）
14:30 ～ 15:30　温　　浴（入　　浴）
参加費　無　料（ただし、飲食などは自己負担）

日　程	送　迎　地　区
５月８日	池田・蒲生・中山
５月15日	西村・草壁・安田・馬木・苗羽・古江・堀越・田浦・坂手
５月29日	西村・草壁・安田・橘・岩谷・当浜・福田・吉田

※５月１日、22日はお休みします。
※送迎は、お電話で当日の午前11時までにお申し込みください。
申し込み先　健康づくり福祉課 国保係　☎82－7038

新 たな伝統、みんなの力で

小豆島町立小豆島中学校開校式

池田中学校と内海中学校が統合されて、小豆島中学校が誕生し、4月7日、開校式が行われました。

開校式では、池田中学校と内海中学校の生徒代表が決意を述べ、塩田町長から高橋校長に校旗の授与が行われました。

また、開校式には、小豆島中学校の校歌を作曲した作曲家・平尾昌晃（ひらおまさあき）さん、校歌を作詞した駒井瞭（こまいりょう）さん（大阪府）、校章をデザインした中本竹識（なかもとたけし）さん（広島県）も招かれ、生徒の皆さんにエールを送りました。

最後に平尾さんの指揮のもと、校歌を全員で斉唱し、新しい門出を祝いました。

消 防ポンプ自動車を更新し内海分署に配備しました

小豆地区消防本部からのお知らせ

消防本部では、消防ポンプ自動車を更新して、このたび内海分署に配備しました。

このポンプ車には、最新鋭のCAFS（水に少量の消火原液を加え、そこに圧縮空気を送り込み発砲させる装置）を装備しています。この天然系由来の消火薬剤は環境にも優しく、泡放射による消火活動で、従来の水だけの放射より効果的な消火が期待できます。

初夏の海風を感じながらクリーンウォークを行いませんか？

小豆島町青年団では、オリーブマラソンのランナーに気持ち良く走ってもらうために古江～田浦間のゴミ拾いを行います。多数のご参加をお待ちしています。

日時 5月11日㈰
雨天中止
8時 安田馬場公園集合
8時10分出発。馬場からは青年団員の車で送迎します。終了は13時頃の予定です。

対象者 どなたでも可です。年齢性別は問いません。
参加費 無料
服装 動きやすく、汚れても良い服装
準備物 軍手、タオル、飲み物（昼食は出ませんので、必要な方はご持参ください。ゴミ袋、火ばしは青年団で準備します。）
主催 小豆島町青年団
問い合わせ先 坂下 ☎090－7620－2912

絵画教室MIKI STUDIO 第4回企画【柔らかい戦争】ワークショップ

この【柔らかい戦争】は、身近な素材を使って相手を傷つけることのない新しい武器を考え、子どもたちが、戦争や暴力など世界が抱える問題に少し近付き、考えるためのワークショップです。

日時 5月10日㈯、11日㈰ 13時30分～16時
場所 坂手ＪＡ跡 ei １Ｆ
参加費 無料
準備物 汚れても良い服装、飲み物（おやつＯＫ）、不要品（布、ベッドシーツ、クッション、段ボール、新聞など固くないもの）
講師・開催 小豆島町地域おこし協力隊、絵画教室 MIKI STUDIO 代表 岡村美紀
問い合わせ先 ☎080－4237－6740
Mail：cs09.ms27@gmail.com

5月 May くらしの情報

募集 Recruitment

町営住宅入居者募集

募集団地　小坪団地B棟103号室
募集戸数　1戸
募集期間　5月7日㈬～16日㈮
家賃　入居世帯の所得により決定します。

申し込みの資格
①小豆島町内に住所または勤務場所がある方で現に住宅に困っている事が明らかな方
②同居親族または同居しようとする親族がある方（原則60歳以上の方・身体に障害のある方【手帳1～4級】などは、1人でも申し込みができます。）
③申込者と同居者全員の所得を合算し、控除額を差し引いた月収額が収入基準【月収15万8千円以下】に該当している方
④町税および町が定めている使用料、手数料等を滞納していない方
⑤家賃・共益費・自治会費および敷金（3か月分）を納められる方
⑥申込者と同等以上の収入があり、町内居住者である連帯保証人をたてられる方（2名で、町営住宅に入居していない方）
⑦申込者および同居しようとする方が暴力団員でないこと

入居者の決定
公開抽選により行います。

※詳しくは、建設課管理係（☎82-7009）までお問い合わせください。

お知らせ Information

かがわーくフェア（就職面接会）

日時　5月21日㈬
13時～16時
（受付12時30分～）
場所　サンメッセ香川（高松市林町2217-1）大展示場
内容　就職面接会、参加県内企業数　約150社予定
※事前予約不要、参加料は無料、クールビズでの参加可
対象者　平成27年3月の大学・短大・高専・専修学校等の卒業予定者（既卒者含む）および中途採用希望者
問い合わせ先　香川県商工労働部労働政策課
☎087-832-3368

真向法体操の講習会

真向法体操は、いつでもどこでも、誰にでも、たったの3分間、4つの動作で、手軽にでき、若さを保ち健康寿命を延ばす健康体操です。ぜひ、お越しください。

日時　5月26日㈪
14時～16時
場所　内海福祉会館2階
講師　真向法協会会長　佐藤良彦 先生
※参加費は無料です。
問い合わせ先　西村　正義
☎82-3226

ランナーに温かい声援を！

2014 小豆島オリーブマラソン 全国大会

全国から健脚自慢が集まる「小豆島オリーブマラソン全国大会」が、5月25日㈰に開催されます。今回も、全国から5000人を超える参加申し込みがあり、当日は多くのランナーがさわやかな風を受けながら内海湾沿いを走り抜けます。町民の皆さんの温かいご声援をお願いします。

大会は、5月25日㈰午前9時から、坂手港町営広場で開会式が行われ、午前10時にランナーがスタートします。

大会当日、ランナーは5km、10km、ハーフマラソン3種目ともコースの右側を走ります。

なお、当日は円滑な大会運営のため、左記のとおり交通規制を行います。ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

問い合わせ先
小豆島オリーブマラソン全国大会事務局
☎82-2900

※■で示した区間が車両全面通行止となります。

交通規制　5月25日㈰

規制	区間		時間
車両全面通行止	坂手～馬木	坂手・徳本大角鼻灯台入口三差路から、馬木金両石油交差点までの県道	9:30～12:30
	古江～田浦	古江三差路から田浦映画村までの県道	
	馬木～草壁	馬木金両石油交差点から寒霞渓公園線登山口（草壁本町）交差点までの県道および国道	

第22回小豆島寒霞渓探鳥会のご案内

新緑の寒霞渓は、夏鳥の歌声で満ちています。青い鳥オオルリや黄色い鳥キビタキなど美しい野鳥の姿を探しながら、ゆっくりと散策します。多くの方の参加をお待ちしています。

日にち　5月10日㈯
小雨決行
集合場所　寒霞渓紅雲亭駐車場
集合時刻　9時
参加費　無料
準備物　双眼鏡、図鑑、水筒、弁当
探鳥コース　紅雲亭→表12景遊歩道→山頂駅広場（昼食）→表12景遊歩道→紅雲亭にて解散（15時30分頃）
主催　日本野鳥の会香川県支部
問い合わせ先　片山　一
☎82―5785

第42回清掃ハイキングのご案内

初夏を感じる好季節、ゴミのない小豆島の山で人々を迎えたいものです。新緑を楽しみながら島のスカイラインをいっしょに歩き、クリーンハイキングに参加しませんか。

日時　6月1日㈰
9時30分集合
集合場所
Aコース　銚子渓・駐車場東奥の空地
Bコース　寒霞渓・三笠山登り口の「碑」の前
出発はA・Bとも10時
12時30分昼食（美しの原園地）
14時頃現地解散
持ち物・服装　弁当・水筒・帽子・タオル・雨具・筆記用具・作業着・履きなれた厚底の靴
申し込み先　土庄中央公民館ロビーに5月28日㈬まで「申込書入れ」を設置しています。
※当日参加も可
主催　小豆島山の会
問い合わせ先　丸川　肇
☎84―2360

夏の省エネ・節電に「かがわ緑のカーテンコンテスト」

くい止めよう地球温暖化

取り組みやすい地球温暖化対策として、夏の日差しを和らげ、室温の上昇を抑えてくれる「緑のカーテン」の設置を促進するため、香川県では、県下全域を対象とした「緑のカーテンコンテスト」を開催します。

家庭、事業所、学校・保育所・幼稚園・公共施設を対象としていますので、参加を希望される個人・団体は下記までお申し込みください。

募集期間　5月1日㈭～7月31日㈭　必着
報告期間　8月1日㈮～9月19日㈮　必着
書類提出先　環境衛生課
問い合わせ先　香川県環境政策課
☎087－832－3209
※詳しくは香川県のホームページをご覧ください。
http://www.pref.kagawa.lg.jp/kankyo/chikyu/greencurtain/

相談 Advice

年金相談のお知らせ

公的年金について、日本年金機構から委託された社会保険労務士が無料で相談をお受けします。年金事務所と同様の相談ができますので、お気軽にお越しください。

日時　①5月9日㈮　10時～15時
②5月21日㈬　10時～15時
場所　①内海庁舎研修室
②池田庁舎第3会議室
※年金手帳・年金証書・振込通知書などの他、運転免許証等ご本人であることの確認できる物をご持参ください。代理の方が来られる際には、委任状および依頼を受けたご本人であることが確認できる物が必要となります。
問い合わせ先　住民課　住民年金係
☎82―7005

憲法週間記念無料法律相談

日時　5月9日㈮
10時～16時（受付9時30分～15時30分）
場所　高松家庭・簡易裁判所庁舎1階
相談方法　弁護士による面談（30分程度）
※予約不要（受付順）
費用　無料
問い合わせ先　香川県弁護士会事務局
☎087-822-3693

困った時は社会福祉協議会へ

小豆島町共同募金委員会 共同募金助成事業の募集

皆さんにご協力いただいた共同募金を今後も有意義に活用するため、助成事業を募集します。希望する事業実施団体は、小豆島町社会福祉協議会へお申し込みください。

受配条件　平成27年度に実施する、他からの助成を受けていない事業等
（詳しくは下記事務所にある助成要項をご覧ください。）
募集締切　5月30日㈮
申し込み・問い合わせ先
小豆島町社会福祉協議会本所　☎82－5318
〃　池田支所　☎75－0018

5月　くらしのカレンダー

1日	木	
2日	金	
3日	土	
4日	日	
5日	月	
6日	火	
7日	水	小豆島高校公開授業(～10日まで) ※10日は午前中のみ　小豆島高校
8日	木	3歳児健診　13:15～15:00受付 (対象児：平成22年９月１日～12月８日生まれ) イマージュセンター
9日	金	
10日	土	
11日	日	
12日	月	
13日	火	献血　10:00～11:00　中国電力小豆島営業所 献血　12:30～13:30　丸金食品㈱ 献血　15:00～16:00　㈱宝食品 心配ごと相談所　13:30～15:30　内海庁舎1階　第1相談室
14日	水	
15日	木	４か月児健診　13:15～13:30受付 (対象児：平成25年12月26日～平成26年２月15日生まれ) 10か月児健診　14:00～15:00受付 (対象児：平成25年６月26日～８月15日生まれ) 老人保健施設うちのみ
16日	金	
17日	土	
18日	日	
19日	月	行政相談　13:30～16:00　池田保健センター1階　保健指導室
20日	火	思春期相談　14:30～16:10　小豆総合事務所　東館1階デイケア室
21日	水	行政相談　13:30～16:00　内海庁舎1階　第1相談室
22日	木	
23日	金	すくすくルーム　10:00～10:15受付 (対象児：平成26年3月生まれ) ベビーサロン　10:00～12:00 イマージュセンター
24日	土	
25日	日	オリーブマラソン全国大会　坂手港周辺
26日	月	
27日	火	献血　10:00～12:30　小豆警察署 献血　14:00～16:30　役場内海庁舎 心配ごと相談所　13:30～15:30　池田保健センター
28日	水	
29日	木	
30日	金	
31日	土	

「瀬戸内しまラジ！」放送中

「瀬戸内しまラジ！」では、瀬戸内海と小豆島をはじめとした瀬戸内の島々の魅力をお伝えしています。5月は、女子へんろ、道の駅小豆島オリーブ公園「オリーブ&ハーブフェア」、オリーブの花、映画「瀬戸内海賊物語」などの話題をお届けする予定です。※放送内容は、変更になる場合があります。

FM香川　周波数78.6MHz　毎週火曜日 8:25～8:30

「瀬戸内しまラジ！」の番組公式ブログ（http://shimaradio.seesaa.net/）では、小豆島のホットなニュースをお届けしていますので、ぜひご一読ください。

小豆島町は「平和の町小豆島町」を宣言しています

町内の事故・火災・救急発生状況

【3月】

区分	件数	1月からの累計	昨年同期
発生	5	13	21
負傷者	4	13	30
死亡者	1	1	0
火災	2	2	2
救急	52	145	172

みなさんからの寄付（敬称略）

介護老人保健施設整備基金へ
▷ＪＡ香川県内海女性部

内海病院整備基金へ
▷竹上　進（坂手）

社会福祉協議会へ
▷フジモトロックフェス実行委員会
▷谷口　美次（土庄町渕崎）
▷岡本　静子（安田）

ふるさと納税(寄付)

▷木坂　眞登（広島県広島市）

リサイクル情報

（3・4月受付分）

【譲ります】

米びつ付レンジ台		無償
学習机		無償
二段ベッド		無償
ピアノ		無償
子供用自転車	補助輪付、赤色･青色	無償
ベビーバス	ピンク色	無償
踏み台		無償
手押し車		無償

【求めます】

チャイルドシート	無償
石油ストーブ	無償
こたつ敷布団	無償
安田小学校制服　上下セット（130cm～160cm）男子用	無償
ドラムセット	無償
池田小学校制服　上下セット（140cm～150cm）男子用	無償
池田小学校制服・体操服　上下セット160cm以上（女子用）	無償
電子ピアノ	無償
畳	無償

役場では品物は預かっておりません。ご了承ください。

金庫、チャイルドシート、こたつ、こたつ掛布団、石臼はリサイクルできました。ご協力ありがとうございました。

リサイクル用品の情報をお待ちしています。環境衛生課（☎82－7008）

今月の納税

●固定資産税　１期
●軽自動車税　全期

納期限
6月2日㈪です。

※口座振替の方は通帳残高をご確認ください。

お買い物は地元商店を使いましょう

小豆島を元気に！私の提言 No.38

『生　命』

原（はら）　匠（なる）　玄（つね）さん
現住所　堀越

私が小豆島のことを知ったのは「は？」と思われるかもしれないが、ＴＶゲームである。

そうめんや醤油が有名なことや、二十四の瞳を知ったのもその時だ。だが今こうして移住し、そこで働いていると考えると何か運命的なものを少し感じる。

ずっと都会で生きてきた私は、いつか自然が多いところで作物を育てながら音楽をやり生きてゆきたいと思い、５・６年前から移住先を探し日本各地を回っていた。

芸術の根本は技術や知識ではなく生命や心であると私は考える。作品にその人個人の生命が吹き込まれ、伝わる人に自然と伝わる。どんな言葉でも追いつかない感動がそこにはあるからだ。人間以外の生命は必ず何かの死が何かの生へと繋がっている。作物を育て、いただき、自分の生にしていくことは生きる根本的な部分に繋がると思う。そんな生活をすることで自分の生命と音楽を成長させることができると信じている。

島には瀬戸内にしかない素敵な海の景色、豊かな山、そして知らない人同士でも自然と挨拶ができ、助け合い、一緒に笑える人の暖かさがある。それを移住体験ツアーで感じ移住を決めた。

移住して１年少し。幸いにも素敵な人々と知り合い、そして支えられ、一緒に音楽をする仲間も見つかり、ライブにも出させて頂いて、充実した生活を生きている。島のために何かをする、と大きなことは言えないが、私が音楽や色々なことに情熱を持ってすることで、人、そして島になにかが自然と伝わればそれは素晴らしいことだと思う。

流れているのは時間というより命だ。人それぞれ唯一の生命が鼓動しているから、同じ１分でも感じられる長さが個人ごとに違う。０秒から終わりの瞬間まで成り立っているのは音楽も人生も同じだ。時間、生命が無ければ存在できない。島という素敵な環境の中で今後も自分の生命を磨いてゆきたいと思う。

人の動き

3月11日から4月10日まで

【おめでた】

◎出　生（６人）

赤ちゃん	性別	保護者	地区
須佐美未来（みく）	女	正人	池田
橋本美礼（みれい）	女	邦彦	〃
野田風雅（ふうが）	男	健介	〃
平尾虹心（にこ）	女	旭	寿
小川　空（そら）	男	憂樹夫	神懸通
濱口　若女（わかめ）	女	直之	馬木

【ご結婚】

◎婚　姻（４組）

氏名	夫	妻	地区
大澤	英人	華音	池田
梶原	優彦	久美子	西村
畠中	崇兆	真代	安田
伊丹	正行	香織	福田

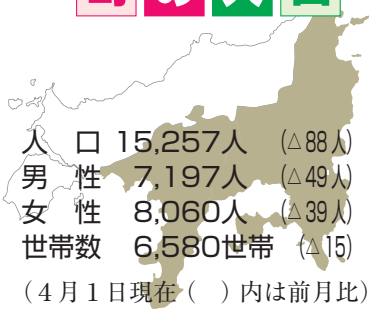
【おくやみ】

◎死　亡（21人）

氏名	歳	世帯主	地区
中澤孝市	95	本人	池田
岡田操子	68	本人	〃
木村増子	86	本人	蒲生
野﨑久子	77	二郎	西村
鎌田千里	92	本人	〃
京山高二	84	本人	神懸通
島田忠夫	90	憲明	草壁本町
肥田ゑは	89	高成	〃
濵元輝男	71	本人	〃
澤井岩夫	73	本人	草壁本町
岡本公一	79	本人	片城
稲木甫江	71	本人	〃
壺井洋一	89	本人	安田
明田勇夫	97	本人	〃
速見亀吉	85	強	橘
藤井宜信	83	本人	馬木
谷元一郎	81	本人	苗羽
増田婦美代	96	博	〃
谷部　覺	88	本人	〃
青木美代子	87	一一	古江
丸川只雄	87	本人	福田

※掲載辞退の方は、届出時にお知らせください。

町の人口



人　口	15,257人	（△88人）
男　性	7,197人	（△49人）
女　性	8,060人	（△39人）
世帯数	6,580世帯	（△15）

（４月１日現在（　）内は前月比）

あとがき

（編集を終えて）

▽３月30日、サン・オリーブで行われたオリーブ健康レシピコンテストの表彰式に行ってきました。

当日は、最終審査に残った作品の実食もあり、工夫を凝らしたおいしいオリーブ料理に、思わず取材を忘れて食べてしまいました。

この広報紙は再生紙を使用しています。